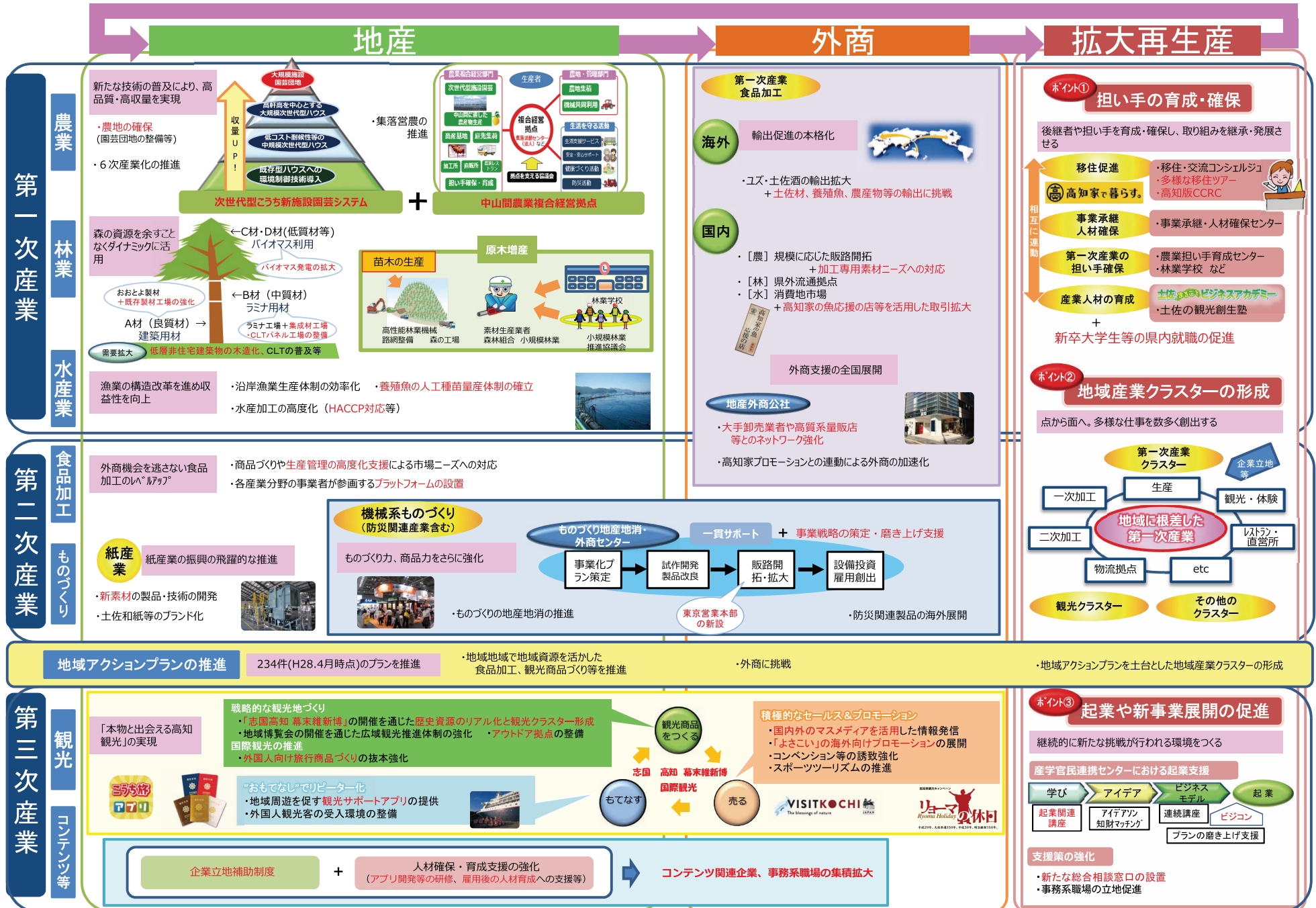


産業別の展開イメージ

《飛躍への挑戦を新たなステージへ！》

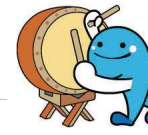
●第3期計画では「**地産外商**」の取り組みをさらに強化するとともに、その流れをより力強い「**拡大再生産**」の好循環につなげるための取り組みを抜本強化
 ●拡大再生産に向けて、「**担い手の育成・確保**」「**地域産業クラスターの形成**」「**起業や新事業展開の促進**」の3つを特に重要なポイントとして強力に推進



5 産業振興計画の取り組みを検証するための数値 目標

目指す将来像

地産外商が進み、地域地域で若者が誇りと志を持って働ける高知県



計画の実効性をさらに高めるため、PDCAサイクルにより、数値目標の到達状況を定期的に点検・検証しています。

目指す将来像の実現！

戦略 地産外商をさらに強化し、その流れをより力強く「拡大再生産」の好循環へ！

若者の県外流出を防止する、
県外からの流入を促進する

計画全体を貫く目標 ①

総合戦略に掲げた目標（2040年に年間1,000人の社会増）の達成に向けて、

■ 4年後に人口の社会増減（転入数と転出数の差による増減）をゼロにする

※ H21～H27の社会増減（H22を除く平均） ▲1,966人

6年後、10年後：
社会増減のプラスを定着させる

若者が志を持って打ち込める魅力ある仕事をつくる

NEW!

計画全体を貫く目標 ②

■ 4年間で4,000人の雇用（定量的に把握できるもの）を創出する
〔定量的に把握できないものの観光振興や雇用創出が見込まれる〕

※第1期・第2期計画期間における（定量的に把握できるもの）
雇用創出5,491人

6年間：雇用創出 6,000人
10年間：雇用創出10,000人
※いずれもH28からの累計

県際間の収支を改善する

計画全体を貫く目標 ③

第2期計画スタートから3年間で約508億円の増加（試算値）
第3期計画ではさらに上乗せを目指す

■ 産業振興計画の取り組みによる4年後の移輸出額の増加効果をプラス700億円にする

※H22年 移輸出額 6,690億円
県際収支（移輸出額－移輸入額） △6,628億円

6年後：プラス1,000億円
10年後：プラス1,600億円
※いずれも産業連関表を用いた推計値

県民所得の向上

県民所得については、結果の公表が2年遅れであること、外部要因の影響を大きく受けることから、目標として掲げませんが、計画の推進によって着実な伸びを目指します。

目標年次の意味

- ◆4年後目標
第3期計画の終期における達成目標
- ◆6年後目標
第2期計画で設定した10年目標の検証
- ◆10年後目標
第3期計画における中長期的な視点の目標（かくありたい数字）

◎全国一学びの機会が多い県を目指す

学びの段階から事業化までの多様なサポートにより、実践者のチャレンジを応援する

◎全国一サポート体制が整った県を目指す

	農業分野	林業分野	水産業分野	商工業分野	観光分野	地産地消・地産外商戦略（食品分野）	移住促進
分野の目指す姿	地域で暮らし稼げる農業	山で若者が働く、全国有数の国産材産地	若者が住んで稼げる元気な漁村	拡大再生産による雇用拡大と、地域の賑わいによる活気ある商工業	世界に通用する「本物と出会う高知観光」の実現	・素材を生かした加工立県 ・県産品が全国ブランドに	移住者と一緒に創る元気な地域
分野を代表する目標	農業産出額等 NEW! 農業生産量 ※野菜主要11品目	原木生産量 木材・木製品製造業出荷額等	漁業生産額 ※サンゴ除く 水産加工出荷額	製造品出荷額等	県外観光客入込数 観光総消費額	食品製造業出荷額等	県外からの年間移住者
10年後（H37）	1,150億円以上 13.3万t以上	90万m ³ 以上 256億円以上	490億円以上 220億円以上	7,000億円以上	470万人以上 1,410億円以上	1,085億円以上	3期計画の取組による成果を踏まえて設定
6年後（H33）	1,090億円以上 12.2万t以上	81万m ³ 以上 232億円以上	476億円以上 203億円以上	6,400億円以上	450万人以上 1,300億円以上	1,035億円以上	1,000組以上
4年後（H31）	1,060億円以上 11.6万t以上	78万m ³ 以上 220億円以上	460億円以上 200億円以上	6,000億円以上	435万人以上 1,230億円以上	1,000億円以上	518組（H27）
現状	965億円（H26） 9.5万t（H26）	59.2万m ³ （H27） 204億円（H26）	445億円（H26） 175億円（H26）	5,260億円（H26）	408万人（H27） 1,089億円（H27）	892億円（H26）	120組（H23）
2期計画発射台	930億円（H22）	40.4万m ³ （H22） 150億円（H22）	— 160億円（H21）	4,681億円（H22）	388万人（H23） 953億円（H23）	861億円（H22）	

注・農業分野の「農業生産量」の目標は、野菜（主要11品目）のほか、果樹（主要2品目）、花き（主要3品目）、畜産（あかうし銅養頭数）を設定しています
・水産分野の目標は、第2期計画では「沿岸漁業生産額」でしたが、第3期計画では「漁業生産額（サンゴ除く）」に変更しています
・地産地消・地産外商戦略（食品分野）の目標である「食品製造業出荷額等」は「食品製造業」と「飲料・たばこ・飼料製造業」の出荷額の合算としています

6 第3期産業振興計画の強化のポイント 《拡大再 生産に向けた強化策 ①担い手の育成・確保》

後継者や担い手を育成・確保し、取り組みを継承・発展させる

◆ 本県産業を担う人材の育成

土佐のビジネスアカデミー

＜土佐まるごとビジネスアカデミー(土佐MBA)＞ 詳細はp.74
拡 「目指せ！弥太郎 商人塾」の地域セミナーやサテラ(サテライトプラットフォーム)など、県中央部以外での「学びの機会」を強化
新 起業関連やアプリ開発等の講座の新設
新 県内の中核企業の次期経営層を主な対象とする講座の新設 等

＜地域の頑張る人づくり事業＞
新 地域主体の人材育成の取り組みを支援

＜土佐の観光創生塾＞
拡 内容の充実と開催エリア及びコーディネーターの配置拡充
新 受講者の連携による地域観光クラスター化の促進 (異業者の連携強化・同業者の規模拡大)
新 受講者のニーズに応じた専門家の派遣 等

新 コンテンツ人材の育成

デザイン分野

基礎講座 (イラスト)
イラストのマネタイズ方法や専用ツールを学ぶ講座

アプリ開発分野

基礎講座 (アプリ開発)
言語・開発方法論・ツール・マネタイズについて学ぶ講座

応用講座 (アプリ開発)
・4か月間のチーム開発で実践ノウハウを身に付ける講座
・チームのプロジェクトマネージャーとしてアプリ開発事業者が参加

新 サテラ (サテライトプラットフォーム)

土佐MBA講義の受信
・市町村や経済団体等と連携して実施
・受講者同士の出会いと交流の促進

インターネットクラウドサービスによる双方向通信

ココブラ

＜発達段階に応じたキャリア教育の実施＞
 ○ 小中学校キャリア教育充実プランの推進
 ○ 高校生の県内企業におけるインターンシップの推進 等

◆ 移住施策とも連携した県内外での担い手確保対策

中核 人材・担い手として活躍、事業の承継

移住・人材誘致の促進

<p>ターゲット</p> <p>移住者</p> <p>高知ファン</p> <p>移住関心層</p> <p>人財</p>	<p>H31の目標</p> <p>移住組数</p> <p>目標(H27)500組 現状(H27)518組</p> <p>◆移住者倍増に向け、「3つの戦略」に基づき対策を実施!</p> <p>県外からの移住者数 1000組</p>	<p>戦略1 リーチ(届く範囲)を広げる! =「情報発信の大幅 拡大」</p> <p>拡 「高知ファン」への情報発信の大幅拡大 新 「高知ファン」にとどまらず「移住関心層」へのアプローチ (メディアの県内招致を通じたPR(新規)、WEB広告)</p> <p>戦略3 ゲートウェイ(受け皿)を広げる! =「移住について真剣に 考えてもらう」仕掛けの強化」</p> <p>新 高知版CCRCの展開 拡 移住者向け住宅の確保策の強化 拡 市町村の相談窓口による「仕事」の紹介・提案機能の向上</p>	<p>戦略2 アクティブに働きかける! =「ターゲットを明確に定めた人材誘致の展開」</p> <p>○ 事業承継・人材確保センターの専門スタッフが企業と人材とのマッチング支援 ・後継者や事業拡大のための中核人材の確保に係る相談にワンストップで対応 新 首都圏で担い手候補を探すための人材確保コーディネーターを東京に配置 新 県内企業の求人ニーズを掘り起こす専任マネージャーを県内に配置 ○ 「産地提案型」による農業の担い手確保対策の強化 新 各産業分野の担い手確保と連動した「移住に繋がるプロジェクト」の展開 ・都市部人材と地域とを繋ぐ仕掛けとなるツアー等の実施 拡 起業家の誘致促進の強化 ・都市部での起業希望者向けの研修の実施</p>
--	--	--	--

U・Iターン等の促進

<p>Uターン就職率</p> <p>(現状(H27.3)15.9%)</p> <p>Uターン就職率30%</p>	<p>戦略 学生に確実に情報が届く仕組みの構築!</p> <p>新 保護者等に対する県内企業情報等の提供 新 保護者向けUターンサポートガイドの作成・配布 新 県内企業と大学との情報交換会、学生と県内企業との交流会の実施(関西圏等) 新 低学年の学生を対象としたセミナーの開催 新 学生向け情報サイトによる企業・就職情報等の発信<その他の仕組み> 新 奨学金の返還支援制度を活用した産業人材の確保 拡 インターンシップ受入企業拡大</p>
<p>県出身 県外大学生</p> <p>Uターン就職率</p>	<p>新 県内大学生等の地域定着のための雇用創出プログラム 等の実施(COC+)等</p>

第一次産業分野での担い手確保対策

戦略 多様な施策により担い手の育成と確保を推進!

【農業】**拡** 農業担い手育成センターの充実(長期宿泊施設定員20→40人)
新 農業系大学版アグリスクールの新設(高知大学、東京農業大学)
拡 就農コンシェルジュの配置(2→3名)

【林業】**拡** 林業学校の充実強化(H27:短期課程・基礎課程、H30:専攻課程開講)
拡 小規模林業の推進(政策パッケージによる一体的な支援)

【水産業】○ 長期・短期研修、漁業就業セミナーの実施
新 法人等の参入による中核的な漁業者の育成
拡 就業時の設備投資、資金調達への支援

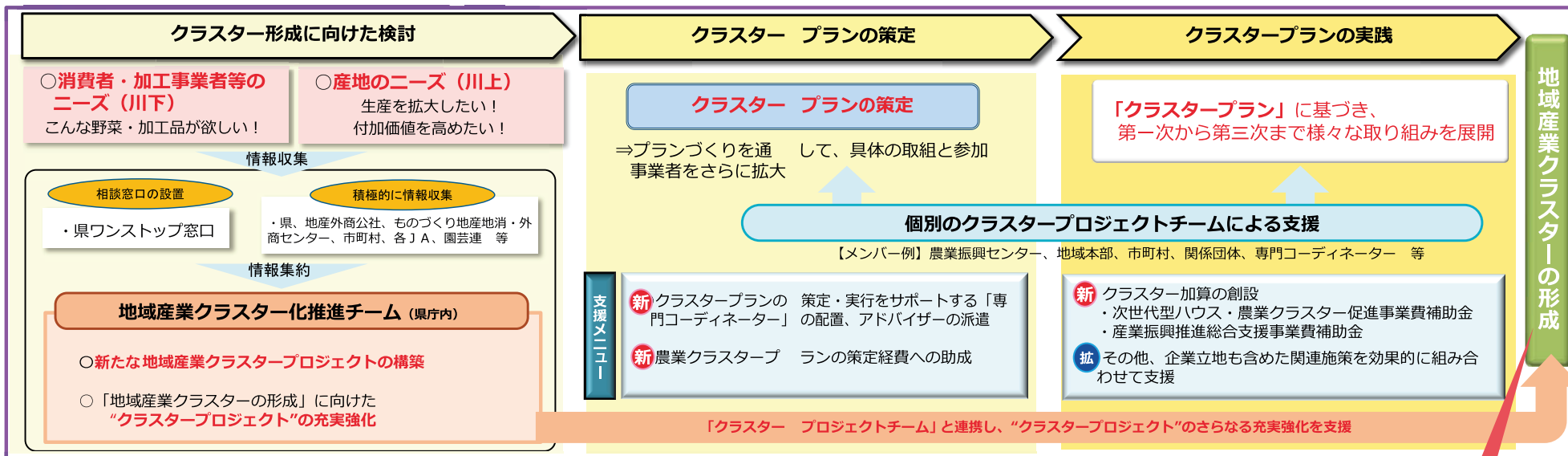
※ 小・中学生、高校生、専門学校生をターゲットとする対策も推進

第3期産業振興計画の強化のポイント 《拡大再生産に向けた強化策 ②地域産業クラスターの形成》

◆ 地域産業クラスターの形成に向けた仕組み

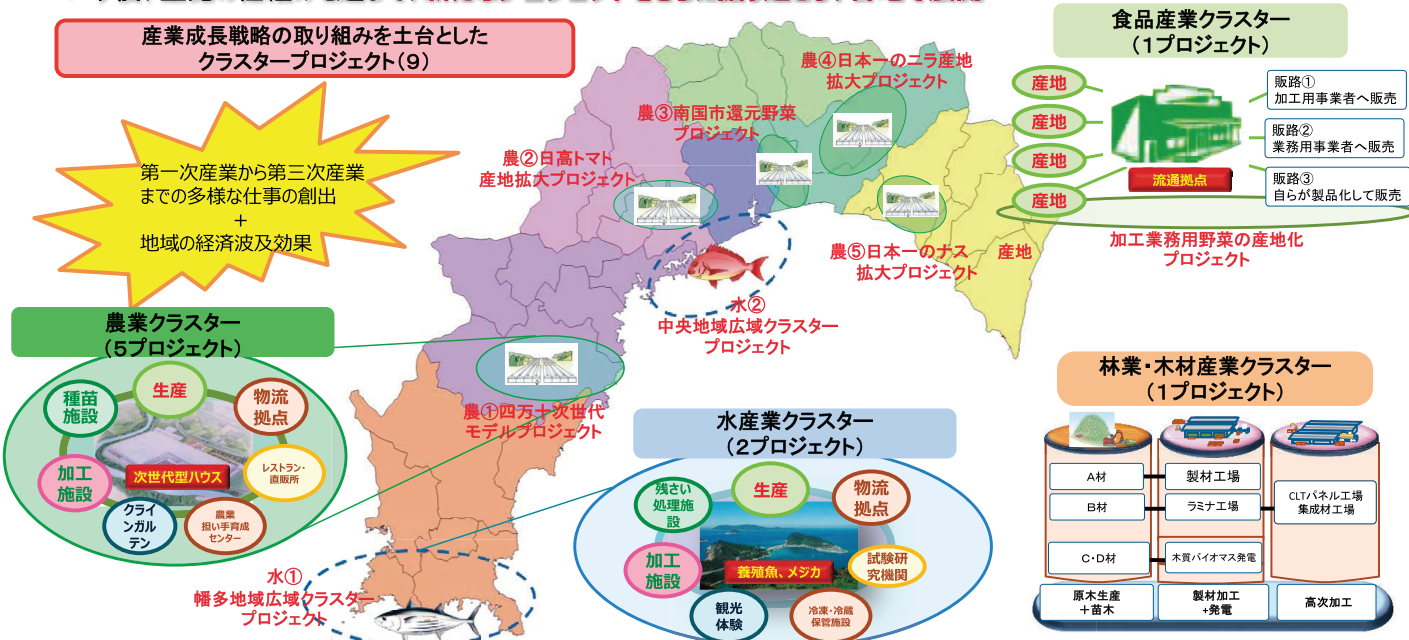
点から面へ。地域地域 で多様な仕事を数多く創出する

若者が地域に残ることができる土壌を作りだす



◆ 16のクラスタープロジェクト（産業成長戦略系9、地域アクションプラン 系7）を推進（H28.3月現在）

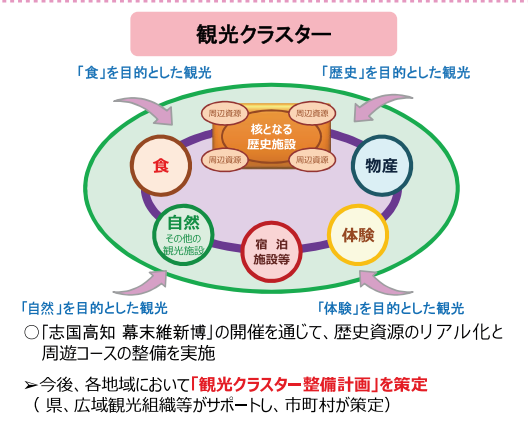
⇒ 今後、上記の仕組みを通じて、新たなプロジェクトをさらに掘り起こし、各地で展開



地域に根差した第一次産業や観光などを核として、その周りに様々な産業を集積させる「地域産業クラスター」を意図的に生み出す

地域アクションプランの取り組みを土台としたクラスタープロジェクト(7)

- ① 奈半利町の集落活動センターを中心としたクラスター
- ② 竹資源の活用による中山間地域の新たな産業の創出
- ③ 嶺北畜産クラスターによる地域の活性化
- ④ 嶺北地域の林業クラスターによる地域の活性化
- ⑤ 仁淀川町の(株)フードプランを中心としたカット野菜事業クラスター
- ⑥ 佐川町で展開する自伐型林業での木材産業クラスター
- ⑦ 四万十ポークブランド推進プロジェクト



※図はイメージです。

第3期産業振興計画の強化のポイント 《拡大再生 産に向けた強化策 ③ 起業や新事業展開の促進》

従業員30人以上の製造事業所	一事業所当たりの設備投資額 ()は全国平均を100とした場合	一事業所当たりの固定資産額 ()は全国平均を100とした場合
H23	78百万円 (45)	759百万円 (50)
H26	127百万円 (60)	706百万円 (48)

持続的に新たな挑戦が行われる環境をつくる

一部に良い傾向が見られるものの、依然として、全国平均を大きく下回る状況

<目標> H28からの累計
県のサポートによる

	4年後 (H31)	6年後 (H33)	10年後 (H37)
起業・第二創業件数	100件	150件	250件
新商品開発件数	500件	750件	1250件

強化ポイント①

起業推進室を設置し、県内外からの相談機能を強化！

強化ポイント②

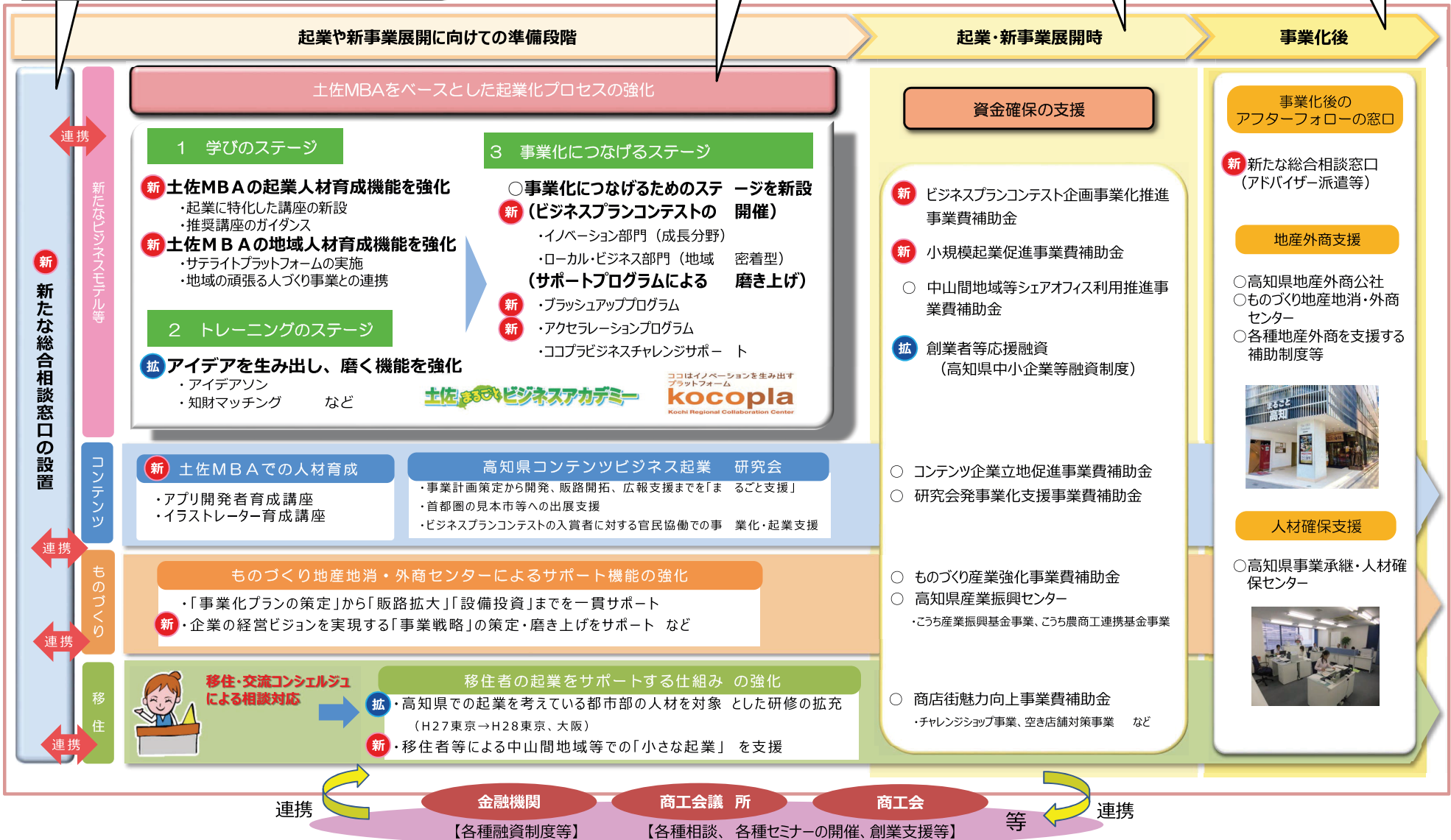
学びからビジネスにつながるまでの支援を強化！

強化ポイント③

起業・新事業展開時の資金確保の支援を強化！

強化ポイント④

事業化後のアフターフォローを強化！



7 みんなが主役



『地産外商が進み、地域地域で若者が誇りと志を持って働ける高知県』を実現するためにも、皆様と力を合わせて取り組まさせていただきますと考えています。産業振興計画にはいろいろな形で参画いただくことができます。

あなたの志を形にしてみたい時は

このようなときは・・・

商品を開発したい！
磨き上げたい！

テストマーケティング
をしたい！

食品



県外・海外に売り
込みたい！



首都圏アンテナショップ



おひ高知

機械系ものづくり

自社製品を開発したい！

優れた製品や技術を県外・
海外に売り込みたい！

事業戦略の策定・
磨き上げをしたい！

事業承継・人材確保



中核人材を
確保したい！

事業承継について
相談したい！

起業・新事業展開

アイデアを
事業化したい！

起業にチャレンジしたい！

新たな事業を展開したい！

産学官民連携・学びの場



大学等のシーズ
を活用したい！

学びを通して
スキルアップしたい！

地域産業

地域の第一次産業
を元気にしたい！



観光で地域に
人を呼びたい！

地域アクションプランに
参画したい！

このほかに、

あなたの「やりたいこと」を実現するための支援策が色々あります！

まずはこちらをご覧ください！

食品加工全般

地産地消・外商課
☎：088-823-9704

食品の外商活動

高知県地産外商公社
高知事務所
☎：088-855-4330

機械系ものづくり全般

ものづくり地産地消・外商センター
☎：088-845-7110

事業承継・人材確保

事業承継・人材確保センター
☎：088-855-7748

起業・新事業展開の総合相談窓口

計画推進課 起業推進室
☎：088-823-9781

産学官民連携・学びの場

産学官民連携センター（ココプラ）
☎：088-821-7111

土佐のびのびビジネスアカデミー

地域産業のワンストップ窓口

県内7つの産業振興推進地域本部
☎：裏表紙をご覧ください

支援策の詳細は
p.79～82A！

日々の参画も

たとえばこんな
方法で参画！

高知のいい物を見つけたらツイ
ターやブログで友達に情報発信！

高知の食材を使う
レストランでお食事！

首都圏の友達や親戚に銀座のアン
テナショップ「まるごと高知」を紹介！

買い物の時には県内産のものを選ぶ！
家を建てる時には県産の木を使う！

「高知家のポジティブ情報」を提供！

高知家のスターに登録！

地域の観光イベントに参加！

観光案内のボランティアをして
観光に来たお客様をおもてなし！



高知家プロモーションの展開

高知家

（こうちけ）

あつというまに仲良くなる。
気さくで、情が深く、まるで家族のような親しい関係が築ける場所。
そう。高知家は、「高知家」というひとつの大家族やき。

高知家の魅力を具体的に分かりやすく発信

高知家4年目のキャッチフレーズ

高知家には、ポジティブ力がある。

落ち込んでいると、「大丈夫やき」と声をかけてくれる。
どんな時も、ガハハと大きな声で笑う。
ひとりの悩みは、みんなで抱え合う。
高知家の家族には、「ポジティブ」という力がある。
今こそ、高知の食べ物、自然、家族で、
日本を前向きに。
高知家にもできる、日本貢献があります。



H28.2に新たなプロジェクトがスタート！！

NIPPON★POSITIVE★PROJECT

誰とでもすぐ家族になる高知家。
その明るさ、あたたかさ、豪快さ、寛容さ、おもてなしの心意気
など、高知家のポジティブな気質を様々な形で発信・おすそわけ
することで、日本を元気にするプロジェクト。

■第1弾（H28.2～） 爺-POP from 高知家ALL STARS

デビュー曲「高齢バンザイ！！」
平均年齢67.4歳、合計337歳のアイドル



大手レコード会社から
メジャーデビュー！！

■第2弾（H28.6～） 高知家 ポジティブ・コレクション

1,600名を超える高知家ALL STARSの皆様をはじめ、
高知家の家族全員から「高知家のポジティブ」情報を
募集。（応募は、高知家特設サイトから）
高知家が誇る「ポジティブ・コレクション」を様々な
形で日本中におすそわけし、日本の元気に貢献。



「高知家」のお問い合わせ先はこちら！

◇ 高知家特設サイト

<http://www.kochike.pref.kochi.lg.jp/~top/>

◇ 高知県地産地消・外商課

高知家プロモーション推進室（☎：088-823-9741）

高知家

検索



高知家ロゴを
ご活用ください



商品やそのパッケージ、パンフレットなどにご
活用いただけます。
・商業利用の場合は事前の届け出が必要で
・使用にあたっては、ロゴ使用マニュアルなど
関係規定を順守することが必要です

8 産業成長戦略の展開イメージ

農業分野の展開イメージ ～地域で暮らし稼げる農業～

分野を代表する目標

農業産出額等 (飼料用米交付金含む) 現状 (H26) 965億円 ⇒ 4年後 (H31) 1,060億円 ⇒ 6年後 (H33) 1,090億円 ⇒ 10年後 (H37) 1,150億円

農業生産量 野菜 (主要11品目) (H26) 9.5万t ⇒ (H31) 11.6万t ⇒ (H33) 12.2万t ⇒ (H37) 13.3万t 果樹 (主要2品目) (H26) 2.12万t ⇒ (H31) 2.45万t ⇒ (H33) 2.47万t ⇒ (H37) 2.52万t
 花き (主要3品目) (H26) 2,251万本 ⇒ (H31) 2,655万本 ⇒ (H33) 2,764万本 ⇒ (H37) 3,054万本 畜産 (土佐あかし飼養頭数) (H26) 1,728頭 ⇒ (H31) 2,660頭 ⇒ (H33) 3,100頭 ⇒ (H37) 4,020頭

柱1 生産力の向上と高付加価値化による産地の強化

次世代型こうち新施設園芸システムの普及推進

- 拡 学び教えあう場の活用による環境制御技術の普及
- 拡 環境制御技術のレベルアップと新技術・省力化技術の研究開発
- 拡 次世代型ハウス等の整備支援
- 地元と協働した企業の農業参入の推進

大規模施設園芸団地

高軒高を中心とする大規模次世代型ハウス

低コスト耐候性等の中規模次世代型ハウス

既存型ハウスへの環境制御技術導入

収量UP!

- ・環境制御技術普及員によるサポート
- ・学び教えあう場の活用

環境保全型農業の推進

- 拡 IPM技術の普及拡大
- 拡 GAPの推進
- 拡 有機農業の推進

園芸品目別総合支援

- 拡 野菜 (ナス、ニラ、露地野菜等)
- 特産果樹 (ユズ、文旦)
- 花き (ユリ、トルコギキョウ、グロリオサ)

水田農業の振興

- 県産米のブランド化の推進
- 新 酒米の生産振興
- 新 水田の有望品目への転換

畜産の振興

- 拡 土佐和牛
- 拡 養豚
- 拡 土佐ジロ
- 拡 土佐はちきん地
- 酪農

6次産業化の推進

- 農産物加工の裾野の拡大とステップアップ強化
- 拡 直販所支援

柱2 中山間地域の農業を支える仕組みの再構築

中山間農業複合経営拠点の整備推進

- 拡 県内への拡大

集落営農の推進

- 拡 集落営農の裾野の拡大
- 拡 こうち型集落営農と法人化へのステップアップ



中山間に適した農産物等の生産の振興

- 拡 土佐茶、薬用作物

日本型直接支払制度の推進

柱5 地域に根差した農業クラスターの形成



生産の強化!

地域地域で若者が暮らせる持続可能な農業を実現!

生産増⇒所得向上⇒担い手増の好循環を拡大再生産へ!

担い手の確保 & 経営体の強化!

柱4 生産を支える担い手の確保・育成

新規就農者の確保・育成

- 拡 産地提案型担い手確保対策の強化
- 拡 雇用就農者の確保対策の強化
- 農業担い手育成センターの充実・強化
- 実践研修・営農定着への支援

農地の確保

- 拡 担い手への農地集積の加速化
- 新 園芸団地の整備促進

家族経営体の強化及び法人経営体の育成

- 拡 家族経営体の経営発展に向けた支援
- 拡 法人経営体への誘導と経営発展への支援
- 新 経営体を支える労働力の確保と省力化の推進

柱3 流通・販売の支援強化

規模に応じた販路開拓、販売体制の強化

- 青果物
 - 基幹流通
 - 拡 集出荷施設の再編統合等
 - 中規模
 - 拡 業務需要の開拓
 - 新 加工用ニーズへの対応
 - 小規模
 - こだわりニッチ野菜・果実の販路開拓
- 花き
 - 拡 販促・PRの強化

ブランド化の推進

- 拡 販促・PRの強化 (高知家プロモーション、パートナー量販店等)

農産物の輸出の推進

- 新 卸売市場等との連携による販路開拓

所得の向上!